

2019 全日本フォーミュラ3選手権 スーパーF3レース in 岡山 [JAF公認No.2019-4013]

開催日：6月8～9日 開催場所：岡山国際サーキット 格式：国内 主催：(株)岡山国際サーキット [団体登録No.公認33001]、AC [クラブ登録No.公認33001]

2019年JAF岡山国際サーキットトライアル選手権第2戦

2019 OKAYAMAチャレンジカップサーキットトライアル [JAF公認No.2019-4014]

開催日：6月9日 開催場所：岡山国際サーキット 格式：準国内 主催：(株)岡山国際サーキット [団体登録No.公認33001]、AC [クラブ登録No.公認33001]

レポート／秦直之 フォト／吉見幸夫

片山義章選手がホームコース岡山でF3初優勝！



F3第8戦で待望の初優勝を飾った片山義章選手。

OKAYAMAチャレンジカップレース第3戦が、SUPER F3 Race in OKAYAMA と併せ、6月8～9日に岡山国際サーキットで開催された。

3レースが行われた全日本F3選手権は、まず予選でサッシャ・フェネストラズ選手がWポールを獲得。第1レースの第6戦では、予選

5番手のエナム・アーメド選手が真っ先に1コーナーに飛び込むも、これは明らかなフライング。ドライビングスルーペナルティを課せられ、後退してからはフェネストラズ選手の独壇場。最後までバトルを繰り広げていた、片山義章選手と宮田莉朋選手を12秒差で引き離れた。

第7戦は予選2番手からスタートで前に出た、

宮田選手が優勝。一時は3秒近くフェネストラズ選手を離すも、終盤にセーフティカーが入り、残り2周で再開という息詰まる光景もあったが、宮田選手はリスタートを完璧に決めていた。

第6戦の順位がそのままグリッドとなった第8戦では、2番手の片山選手が好スタートを切ってトップに浮上。最後までフェネストラズ選



F3第6&7&8戦／1. 第6戦と第8戦のマスターズクラスを制したDRAGON選手。2. 第7戦マスターズクラス優勝の山口大陸選手。3. 第6戦で4位入賞のシャルル・ミレッシン選手。4. 急速、スポット参戦が決まった阪口晴南選手は第7戦で3位入賞。5. 3戦連続で6位入賞の大湯都史樹選手。6. F3第6戦は、フェネストラズ選手が第3戦からの4連勝をマークした。7. 第7戦でフェネストラズ選手の連勝を食い止めた宮田莉朋選手。8. 第8戦では2番手スタートの片山義章選手が待望の初優勝を飾った。



手が食らいついて離れなかったものの、辛くも逃げ切り果たし、初優勝を飾っている。なお、ジェントルマンドライバーを対象とする、マスタークラスでは第6戦と第8戦をDRAGON選手が、第7戦を山口大陸選手が制している。

3戦目となるスーパーFJは、第2戦を制している菊池有孝選手が「ベストタイムを出した周は、ミスもしているので」と満足はしていないがポールポジションを獲得。今季初参戦となる村松日向子選手を挟み、開幕戦ウィナーの入山翔選手が3番手につけた。

決勝では菊池選手が好スタートを切り、オープニングの1周だけで1秒4のリードを築き、そのまま逃げ切りに成功。「後半、ペースが上げられなくなったんですが、なんとか逃げ切ることができました」と菊池選手。その後方で村松選手と激しく競っていた、入山選手が前に出たのは7周目だった。

N-ONE オーナーズカップ第5戦は、楠井義則選手がポールを獲得。決勝では阿久津敏寿選手、小野貴史選手、岩間浩一選手を背後において周回を重ねていく。だが、楠井選手は4周目

9. スーパーFJで優勝を飾った菊池有孝選手。10. N1-86/Nゼロ-86レースN0クラス優勝の樋口千樹選手。11. WESY VITAで優勝の清水康友選手。12. WEST VITA Tクラス優勝の竹内耕二選手。13. MINI CHALLENGE第2戦優勝の後藤比東至選手。14. MINI CHALLENGE第1戦を制した一條孝吾選手。15. N-ONE OWNER'S CUPで優勝の阿久津敏寿選手。16. N1-86/Nゼロ-86レースN1クラス優勝の片岡龍也選手。17. スーパーFJを制し、シャンパンファイトに興じる菊池有孝選手。18. スーパーFJで2位の入山翔選手。19. 86Nゼロで2位の長谷川順一選手。20. WEST VITAで2位のバイエルン松尾選手。21. WEST VITA Tで2位の中西亮平選手。22. MINI CHALLENGE第1戦で2位の東風谷高史選手。23. N-ONE OWNER'S CUP 2位の小野貴史選手。24. 86N1で2位の正木勇二選手。25. 86N1で3位の藤井大温選手。26. 86Nゼロで3位の松島順也選手。27. WEST VITAで3位の大八木龍一郎選手。28. WEST VITA Tで3位の武連良治選手。29. MINI CHALLENGE第1戦で3位Lin Zhe選手。30. MINI CHALLENGE第2戦3位の平田雅士選手。31. N-ONE OWNER'S CUP 3位の岩間浩一選手。32. スーパーFJで3位の村松日向子選手。

の失速で順位を落としたばかりか、違反スタートのペナルティでドライビングスルーを命じられるWパンチ。これでトップに阿久津選手が浮上する。最後まで小野選手が食らいついて離れなかったものの、阿久津選手は逃げ切って今シーズン、そして岡山での初優勝をもぎ取った。「発売になったばかりのタイヤが良くて、最後までタレずに走れました」と阿久津選手。

2シーズン目を迎えたミニチャレンジアジア・ジャパンの第1戦は、S耐で活躍する後藤比東至選手がポール。「息子みたいなドライバーたちを相手に、まさかポールが獲れるとは！ セットがバッチリ決まっていたのが良かったんでしょう」と語り、ディフェンディングチャンピオンの一條孝吾選手を僅差で押さえ込んだ。

決勝では後藤選手が好スタートを決めたのとは対照的に、一條選手は出遅れて4番手に後退。2周目には3番手に上がるも、後藤選手と勝亦勇雅選手の壁は厚く、なかなか前に出ることはできずにいた。しかし、4周目のWヘアピンで勝亦選手に接触された後藤選手が順位を落とすと、流れは一変。5周目のヘアピンで一條選手がトップに立ち、食らいついていた勝亦選手は、13周目に入って間もなくガス欠でリタイアを喫す。「スタートで前に出る予定が、逆に(笑)。いろいろ予定外のレースでした」と一條選手。

続いて行われた第2戦は、第1戦の結果に基づき、トップ6のリバースグリッドに。3番手スタートの後藤選手が1周目のうちにトップに



サーキットトライアル / 33.B4クラス優勝の山根一人選手。
34. B6・2位の伊藤太選手。35. B5・2位の石田泰久選手。
36. B4・2位の福富航平選手。37. B2・2位の出原裕二選手。
38. B5クラス優勝の篠田祐一選手。39. B6クラス優勝の高橋
安則選手。40. B2クラス優勝の吉見伸吾選手。41. B5・3位の
山村純一選手。42. B2・3位の橋本克也選手。43. B4・3位の
久保田徹選手。



浮上し、6番手スタートの一條選手も6周目には2番手に上がったが、それまでに築いたリードをしっかりと守った後藤選手の逃げ切りとなった。「嬉しい! スプリントで勝ったのは、いつ以来だか」と語るほど、久々の優勝を飾った。
N1-86 / Nゼロ-86は、急きょ出場が決まった片岡龍也選手がポール。「出るからには遠慮なく、みんなの指針を作ろうと思います」と語り、決勝では1周目だけで3秒7ものリードを築く。さすがに最終ラップだけは抑えたが、それでもなお約15秒差の圧勝となった。混走

のNゼロ-86もまた樋口千樹選手が最後までトップを譲らず。札幌からの遠征を果たせた。
WEST VITAは耐久レースを含め、3戦連続ポールのバイエルン松尾選手だったが、決勝では予選2番手の清水康友選手の先行を許してしまったばかりか、4番手に後退。3周目には2番手に上がり、じわりじわりと清水選手との差を詰めていくも、あと一歩と迫った最終ラップでスピンを喫して万事休す。このクラスでの初優勝を清水選手が飾ることとなった。

サーキットトライアル(CT)は、第2ヒートで路面状態の悪化、そして温度の上昇もあつ

て、すべてのクラス、第1ヒートで決着がついた。総合優勝を飾ったのは、B4クラスで86を駆る山根一人選手。クラスレコードは更新したものの、「今日はあんまり良くなかったね。総合トップだけど、狙っていたタイムが出なくて。今回からクラスを変えて出たんですが、このクラスの方が競っていて楽しそうだったので」と、嬉しさ半分、悔しさ半分といった様子だった。

総合2位はB5クラスウィナーで、アクセラの篠田祐一選手。「1本目勝負だと思っていたから、しっかりまとめられて、いい走りができたと思います。マツダのCTに今まで出ていて、違うところも走ってみたいと思いまして。気持ち良く走れました」と篠田選手。続く総合3位もB6クラスのウィナー。アウディ TTの高橋安則選手はしかし、「全然ダメです(笑)。昨日練習しなかったのが最悪です。オートポリスをメインで走っていて、こっち(岡山)はたまにスポーツ走行で走っていたんですが、難しいですね、ここは」と納得のいかによう。

最多8台の参加を集めたB2クラスでは、デミオ15MBの吉見伸吾選手が優勝。「1本目の早い時間にアタックしようと思っていて、結果的にそれが成功したので良かったです。マツダのCTは13年ぐらいやっているんですが、JAF戦は昨年の最終戦から。いろんなメーカーのクルマと走れるのが新鮮です」と語っていた。

